

高等学校活動例 C 「全校一斉清掃」事例

項目	ア	活動名	全校一斉清掃
観点	③	ねらい	活動の意義や自分の役割を理解し、友達と協力して意欲的に取り組む態度を育てる。
対象		全学年	
実施時期		12月	
指導者		生徒指導部生徒会担当、清掃担当を中心とした全教師	
		○活動の概要	□指導上の留意点 ■評価
		<p>【事前の活動】</p> <p>○生徒会の美化委員会が中心となり、全校一斉清掃の計画を立案する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートを行い、清掃が必要な箇所や目標を書かせる。</li> <li>美化だより等で、清掃の仕方やグループ分担について詳細に示す。</li> </ul>	<p>□活動のねらいや内容等を確認できるよう、係の生徒を支援する。</p>
		<p>【当日の活動】</p> <p>○体育館に集合</p> <p>○美化委員会委員長挨拶</p> <p>○清掃活動</p> <p>○清掃終了後、再度体育館に集合</p> <p>○美化委員会による審査結果の発表及び表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学級及び頑張っていた個人を表彰する。</li> </ul> <p>○校長の話</p> <p>○次回の予告</p> <p>○退場（退場後、事後アンケートを記入）</p>	<p>□自分の役割を果たすことができるようにするとともに、友達と協力できるように声掛けをする。</p> <p>■自分の役割を理解し、意欲的に参加している。（観察）</p> <p>■作業を手伝うなど友達と協力しながら意欲的に活動に取り組んでいる。（観察・事後アンケート）</p>
		<p>【事後の活動】</p> <p>○アンケートの結果を集計し、美化だより等で知らせる。</p> <p>○活動の様子をまとめ、生徒玄関等に掲示する。</p>	<p>□生徒の頑張りを認めるとともに、生徒同士で頑張りを認め合えるよう、指導する。</p>
<p>関連する教育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活動例 F 「学習環境の整備」</li> <li>活動例 L 「いじめの未然防止に関する活動のシェアリング」</li> </ul>			

高等学校活動例 J 「性と生を考える」事例

項目	工	活動名	デートDV講演会
観点	①	ねらい	デートDVについて正しい知識や、それを防ぐための心構えを身に付け、自分を大切にするとともに、お互いを尊重し合う態度を身に付ける。
対象		第2学年	
実施時期		5月	
指導者		外部講師、生徒指導部、第2学年ホームルーム担任、養護教諭	
		○活動の概要	□指導上の留意点 ■評価
		【事前の活動】	<input type="checkbox"/> 生徒に対して、デートDVにかかわるアンケートを実施し、分析した結果を外部講師及び関係教師で情報共有し、生徒の実態に応じた内容を検討する。 <input type="checkbox"/> ロールプレイングや話し合い活動を取り入れた活動を盛り込むよう外部講師と打合せを行い、生徒の主体的な活動になるよう留意する。
		【当日の活動】 <input type="checkbox"/> チェックリストによる現状把握 ・チェックリストを活用し、自分自身のDV行為について確認する。 <input type="checkbox"/> ロールプレイング（1回目） ・グループに分かれ、デートDVを事例としたロールプレイングを行う。 ・演じた感想を、グループで共有する。 <input type="checkbox"/> 外部講師による講話 ・デートDVについて理解を深める。 <input type="checkbox"/> 話し合い活動 ・自分が被害を受けたときや、相談されたときの対処法をグループで考える。 ・「対等な関係とはどのようなものか」について話し合う。 <input type="checkbox"/> ロールプレイング（2回目） ・話し合い活動で考えたことを踏まえ、1回目のロールプレイングと同じ場面を用いて、再度ロールプレイングを行う。 ・1回目との違いについて、グループで話し合う。 <input type="checkbox"/> アンケートの実施 ・本時の学習内容に関するアンケートを実施し、活動を振り返る。	<input type="checkbox"/> 男女交際において、無意識にDV行為が行われることがあることに気付かせる。 <input type="checkbox"/> DVDを活用し、生徒の理解が深まるよう工夫する。 <input type="checkbox"/> 同じ場面でのロールプレイングを2回実施することにより、デートDVについて主体的に考えるようにさせる。 <b>■</b> 身近な異性との会話の中で、どのような関係が支配的であり、どのような関係が対等であるか理解している。（アンケート） <b>■</b> 自他ともに尊重できる人間関係が大切なことに気付くことができる。（観察、感想、アンケート）
		【事後の活動】	<input type="checkbox"/> アンケート結果を、通信等にまとめ、自他の意見の類似や相違に生徒が自ら気付くよう工夫する。
関連する教育活動 ・健康・人権に関する学習（保健体育科、家庭科、公民科） ・福祉・健康に関する課題の設定、追究、まとめの実施（総合的な学習の時間）			